

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：財産管理費

事業名 建築担い手総合支援サイト運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 公共建築課 建築計画係 電話番号：058-272-1111(内4813)

E-mail：c11660@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,408 千円 (前年度予算額：2,167 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,167	0	0	0	0	0	0	0	2,167
要求額	2,408	0	0	0	0	0	0	0	2,408
決定額	2,408	0	0	0	0	0	0	0	2,408

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

建築業界においては、技術者・技能労働者の高齢化や若年入職者の減少等により今後の建築工事の品質確保に大きな影響を及ぼす恐れがあること等から、次世代への技術承継や次代を担う人材の確保が急務となっている。

人材不足の背景には、3K（きつい・汚い・危険）のイメージがあることや、建築業界に関する情報が少ないため就職後のギャップによる離職率が高いこと等がある。そのため、人材確保・育成に向けては、建築業界への理解を深め、イメージアップを図る必要がある。

そこで、ネガティブなイメージを払拭し、若者に魅力のある建築業界を築き上げるための工夫として、幅広い世代に建築業界の“しごと”の魅力をPRし、入職希望者や入職者が必要な情報を適時かつ直接収集できるようにサイトを構築し、人材の確保及び育成を図る。

なお、現在のサイト保守管理業務契約が令和5年度末に終了するため、令和6年度以降の保守管理業務について、令和5年度中に契約を更新し作業に着手する必要がある。

(2) 事業内容

建築業界の“しごと”の魅力をPRするため、仕事内容の紹介や、活躍している人の紹介、見学会等のイベント情報等を発信する。

入職希望者や入職者には、出前講座や相談会、資格取得に係る講習会等の情報を一元掲載することにより、建築業界の情報提供の効率化を図るとともに、情報収集の利便性を向上させる。

また、職場環境改善事例や国の施策情報等を適時配信し、建築業界の職場環境改善のポトムアップを図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

全額県負担

「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の改正（H26）では、担い手の中長期的な育成及び確保が発注者の責務であるとされた。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,408	HP保守管理委託費 ・ 現行契約分（契約期間：～R5年度） 2,167千円 ・ 契約更新分（契約期間：～R8年度） 241千円
合計	2,408	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - ・ 次世代を見据えた産業の振興（産業を支える人材の育成・確保）

(2) 国の状況

担い手3法（改正：平成26年6月4日）において、建設工事の担い手の確保及び育成とその支援に関する責務が追加され、建設業の人材不足について、国においても喫緊の課題として捉えられている。

建設業としての取組みは国及び他県でも行われているが、建築業界に特化した担い手確保・育成事業の取組みは、岐阜県独自である。

※担い手3法：公共工事の品質確保の促進に関する法律、建設業法、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

建築業界の仕事の紹介や見学会・交流会等の情報、職場環境改善の施策等を、インターネットを通じて広く情報発信し、仕事への理解と魅力を深めることにより、建築業界への入職者の確保・育成・定着の促進を図るとともに、建築現場の職場環境改善など建築業界全体のボトムアップを図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
						達成率
年間総アクセス数 (セッション:サイトへの 訪問回数)	0件	18,946件	12,000件	12,000件	12,000件	63.3%

※R3年度アクセス数が多い理由：2～3月のGoogle及びYahoo広告掲出による増
(R4.2月 4,050件、R4.3月 4,786件)

※R2年度も同様に広告掲出のため、広告掲出しなかったR1年度 10,125件/年
を比較対象とし、目標を設定

※セッション：ユーザーがサイトで操作をした数。30分以上経過した後の操作
は新しくカウント

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月から稼働。建築業の仕事内容はもちろんのこと、研修会の案内、イベントの告知等を随時情報提供した。 アクセス数も順調に伸び、伝えたい情報をタイムリーに提供することができた。 当センターが行う研修会の申込みもサイトから簡単にできるようになり、利用者の利便性が向上した。
	指標① 目標：12,000件 実績：25,399件 達成率：211.7%
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 建築の仕事の内容や魅力、役に立つ情報等を一元的に発信するとともに、各種活動の報告や研修の案内を実施した。 現場で働く先輩インタビュー動画、記事を追加した。 研修申し込みや新県庁舎建設工事現場親子見学会申し込み、アンケート調査回答をポータルサイトからの受け付けとし、ポータルサイトへのアクセルを促すことで、建築の仕事等について知ってもらう契機とした。
	指標① 目標：12,000件 実績：18,946件 達成率：157.9%
令和4年度	
	指標① 目標：12,000件 実績：一件 達成率：－%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価) 3	<p>人材不足の背景として、3K (きつい・汚い・危険) のイメージがあること、建築業に関する情報が少ないため就職後のギャップによる離職率が高いこと等が挙げられるため、人材確保のためには、建築業界への理解を深め、“しごと” の魅力を発信していくことは重要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 3	<p>アクセス数は目標を上回って、期待どおりの成果があがっている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価) 2	<p>岐阜県建築担い手育成協議会の会員とも連携し、会員の情報もアップすることで、情報の共有化、効率化を図っている。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 建築業界の就労に対しては、ネガティブなイメージが根強いため、長期的な視点でのイメージアップが必要である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 建築業界、関係機関の意見や利用者のニーズを踏まえ、見直しを加えながら建築業界の魅力の発信を継続的に実施していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	